

2026年2月3日

スモールラグジュアリーホテル事業の拡大に向けて 株式会社Dressに資本参加

株式会社相鉄ホテル開発
株式会社Dress

相鉄グループの(株)相鉄ホテル開発(本社・横浜市西区、社長・鈴木 正宗)(以下、相鉄ホテル開発)は、(株)Dress(本社:静岡県伊豆市、社長・武石 訓尚)(以下、Dress社)に対して、資本参加いたします。

Dress社は、相鉄グループのホテルブランドにはない、国内外のレジャー・リゾート需要をターゲットとしたスモールラグジュアリーホテル「arcana izu」(アルカナ イズ)(静岡県伊豆市 天城湯ヶ島温泉)の運営において、2024年から2年連続でミシュランガイド・ホテルセクション“ミシュランキー”※を獲得するなど高い評価を得ており、独自のホスピタリティとブランド力を有しています。

相鉄グループは、ホテル事業において、相鉄フレッサイン、相鉄グランドフレッサ、ザ・スプラジール、サンルートブランドで運営している宿泊特化型のホテルから、宿泊・レストラン・婚礼・宴会のフルサービスを提供する横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズまで、さまざまなホテルブランドを展開しています。

本資本参加を通じて新たにスモールラグジュアリーホテル市場への進出を果たし、ブランドポートフォリオを通じたホテルセグメントのさらなる強化およびお客様への提供価値の拡大を図ってまいります。

今後は、Dress社の持つノウハウとブランド価値を活かし、ホテル事業のブランド基盤の強化・拡充を図るとともに、ラグジュアリーサービスの品質向上を目指してまいります。

概要は、別紙のとおりです。

※ミシュランキーとは、2024年4月に発表されたホテル評価制度。レストランの「ミシュラン星」と同様に、宿泊体験やサービス、デザイン、施設の快適さなどを総合的に審査し、より優れたホテルに授与されるものです。



「arcana izu」(アルカナ イズ)

■相鉄グループのホテル事業について

相鉄グループは、グループ長期ビジョン“Vision2030”および第7次中期経営計画に基づき、既存事業の構造改革や新たな成長基盤の整備を通じて収益性の向上を図るとともに、持続的な価値創造の実現を目指しています。ホテル事業においては、強靭な収支構造の実現と新規出店を目指して今後も国内・海外含め、さまざまなニーズに合わせた出店を検討するとともに、アッパー・アップスケール、スマートラグジュアリーなどブランド展開の拡充を目指しています。

■Dress社について

Dress社は、静岡県伊豆市において、スマートラグジュアリーホテル「arcana izu/アルカナ イズ」を所有・運営しております。同施設は、伊豆の森と川に包まれたフレンチ・オーベルジュです。「機能より情緒」を重んじた空間で、本格的な美食と温泉旅館のやすらぎを提供し、訪れる人々の五感に響く、個性的で忘れられない宿泊体験を提供しています。

(株)相鉄ホテル開発の概要

1. 所在地 横浜市西区北幸二丁目9番14号
2. 資本金 1億円
3. 出資会社 相鉄ホールディングス(株) 100%出資
4. 社長 鈴木 正宗
5. 設立 2010年7月1日
6. 事業内容 ホテルの開発・保有業

(株)Dressの概要

1. 所在地 静岡県伊豆市湯ヶ島1662番地
2. 資本金 5000万円
3. 社長 武石 訓尚
4. 設立 2006年02月24日
5. 事業内容 ホテルの運営および企画